

# 第4期富士通グループ環境行動計画

環境経営からサステナブル経営へ。  
お客さまや社会に、さらに貢献できる環境活動をめざします。

## 第4期環境行動計画のコンセプト

- (1) 環境経営を基盤としたサステナブル経営の確立
- (2) グループ・ガバナンスの確立
- (3) お客さま起点のグリーン・プロダクトとソリューションの提供

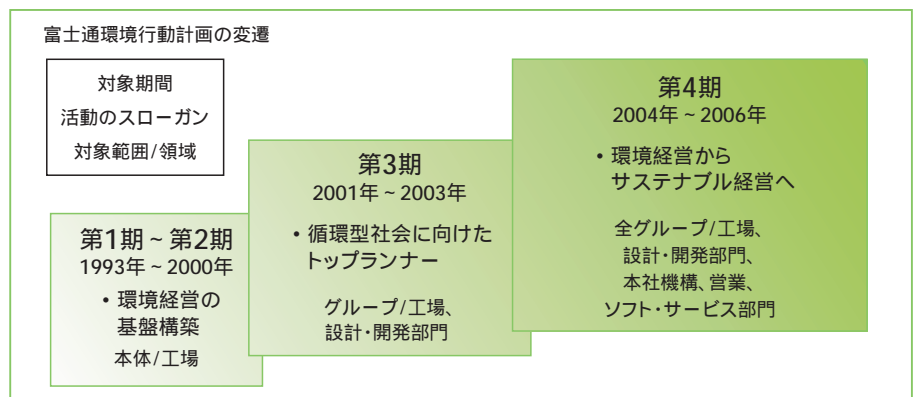
2004年度より新たに「第4期富士通グループ環境行動計画」を策定しました。3つのコンセプトに基づき、最先端のIT・環境技術をベースに、事業活動の全領域を通じてお客さまや社会に貢献できる活動に取り組んでまいります。

### 取り組み対象

富士通グループの全領域(スタッフ/営業/ソフトウェア・サービス/開発・製造)

### 対象期間

2004年度～2006年度(3年間)



## 第4期富士通グループ環境行動計画

取り組み対象のグループ全領域への拡大に伴い、行動目標を富士通グループに一本化したしました。

項目	目標
環境経営の強化	環境マネジメントシステムに基づく環境経営の枠組みを、2005年度末までにグループ全社で確立する
グリーン調達	環境マネジメントシステム(EMS)が構築された取引先からの調達比率を、2006年度末までに100%とする
製品環境対策	全事業部門の主要製品群から環境トップ要素を持つスーパーグリーン製品を、2006年度末までに提供する
	すべての製品に含有する富士通グループ指定有害物質を、2005年度末までに全廃する
製品リサイクル	リサイクルシステムを、2004年度末までに欧州、2006年度末までに北米、アジアで構築する
	回収した使用済み製品の資源再利用率を、2006年度末までに90%達成
	回収した廃プラスチックの再生利用率を、2006年度末までに20%にする
環境貢献ソリューション	ソフト・サービス事業の全領域において、お客さまの環境負荷低減に貢献する「環境貢献ソリューション」を、2006年度末までに提供する
地球温暖化防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>ライフサイクル全体で環境効率向上をめざす</li> <li>・エネルギー消費CO<sub>2</sub>を、2010年度末までに1990年度実績以下に抑制する(2006年度末までに2000年度実績比15%削減)</li> <li>・CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガスを、2010年度末までに1995年度実績比10%削減する</li> <li>・物流・リサイクル・省エネ製品などにより削減貢献</li> </ul>
グリーンファクトリーの推進	化学物質( PRTR対象物質 )の排出量を、2006年度末までに2001年度実績比15%削減する
	廃棄物発生量を、2006年度末までに2003年度実績比3%削減する

それぞれの目標の詳細については、該当する項目にて説明しております。